

【様式 02】 高大連携公開講座シラバス

* 科目 No.	25204
----------	-------

1. 開設大学	安田女子大学 心理学部	開講場所 (キャンパス・施設)	本学			
2. 科目名	「こころと心を包むもの」について考えるビジネス心理学セミナー					
	学問分野	番号	13, 25	名称	心理学、社会学	
3. 担当教員	山内廣隆、橋本博文、野邊政雄、西村聡生					
4. 開講期間 (曜日) 開講時間	平成 31 年 8 月 7 日 (水) ~ 平成 31 年 8 月 7 日 (水) 10 時 00 分 ~ 14 時 50 分 (50 分×4 回)					
個別開講日	1 回目 8/7	2 回目 8 /7	3 回目 8 /7	4 回目 8 /7	5 回目 /	6 回目 /
	7 回目 /	8 回目 /	9 回目 /	10 回目 /	11 回目 /	12 回目 /
5. 募集定員	40 人					
6. 科目内容・ 授業計画	<p>① 10:00-10:50「最も恐ろしい心の破壊者—戦争について」(講師:山内廣隆) 戦争とは何かを具体的に考え、それが人の心にどのような心理的影響を及ぼすかに思いを馳せよう。</p> <p>② 11:00-11:50「他人を信じる心」を解き明かす (講師:橋本博文) 他人を信じることは、ビジネスの現場でも、日常生活における人間関係においても、とても大切だといわれます。しかし、信じた相手から裏切られてしまう可能性を考えると、やすやすと他人を信じないほうが賢明なようにも思えます。このセミナーでは、社会心理学の視点に立って、「他人を信じる心」を解き明かしてみたいと思います。</p> <p>③ 13:00-13:50「国を動かす官僚制」 (講師:野邊政雄) 現代の組織はたいてい「官僚制」の原理に基づいてできています。これによって、多くの人々を1つの目的のために動員することができ、物事を効率的に処理できます。官僚制の原理とはどういうものか、また官僚制の長所は何かをお話しします。</p> <p>④ 14:00-14:50 錯視の応用から学ぶ「認識する心」 (講師:西村聡生) 私たちは、世界をあるがままにみているわけではありません。意識されることはほとんどありませんが、様々な仮定をもとに、目に入ってくるものを解釈し、頭の中で再構成して認識しています。そのような認識のクセを利用した錯視が身の回りでどのように応用されているのかを通じて、心のはたらきの入り口としての知覚について学びます。</p>					
7. 受講料	無料					
8. 別途負担費用	(テキスト代・実習料等) なし					
9. 開講条件※1 あり <u>ない</u>	<p>① 最少開講人数 (人) 定員超過の不許可は選考により決定</p> <p>② 不許可・不開講通知日 (7月12日(金)以前の開講科目は3月末まで/7月13日(土)以降の開講科目は6月末まで)</p>					
10. その他特記事項	<p>受講者についての制限事項、事前に予習しておく資料・文献など特記すべきこと</p> <p>女子に限る</p>					
11. 開設大学への 交通手段	<p>http://www.enica.jp/ から開設大学のホームページにジャンプして確認してください。</p>					

※申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。